

小山市立博物館

博物館だより

2014
3.15

58

小山市制60周年記念 小山市立博物館第63回企画展

おやまひょうじょう

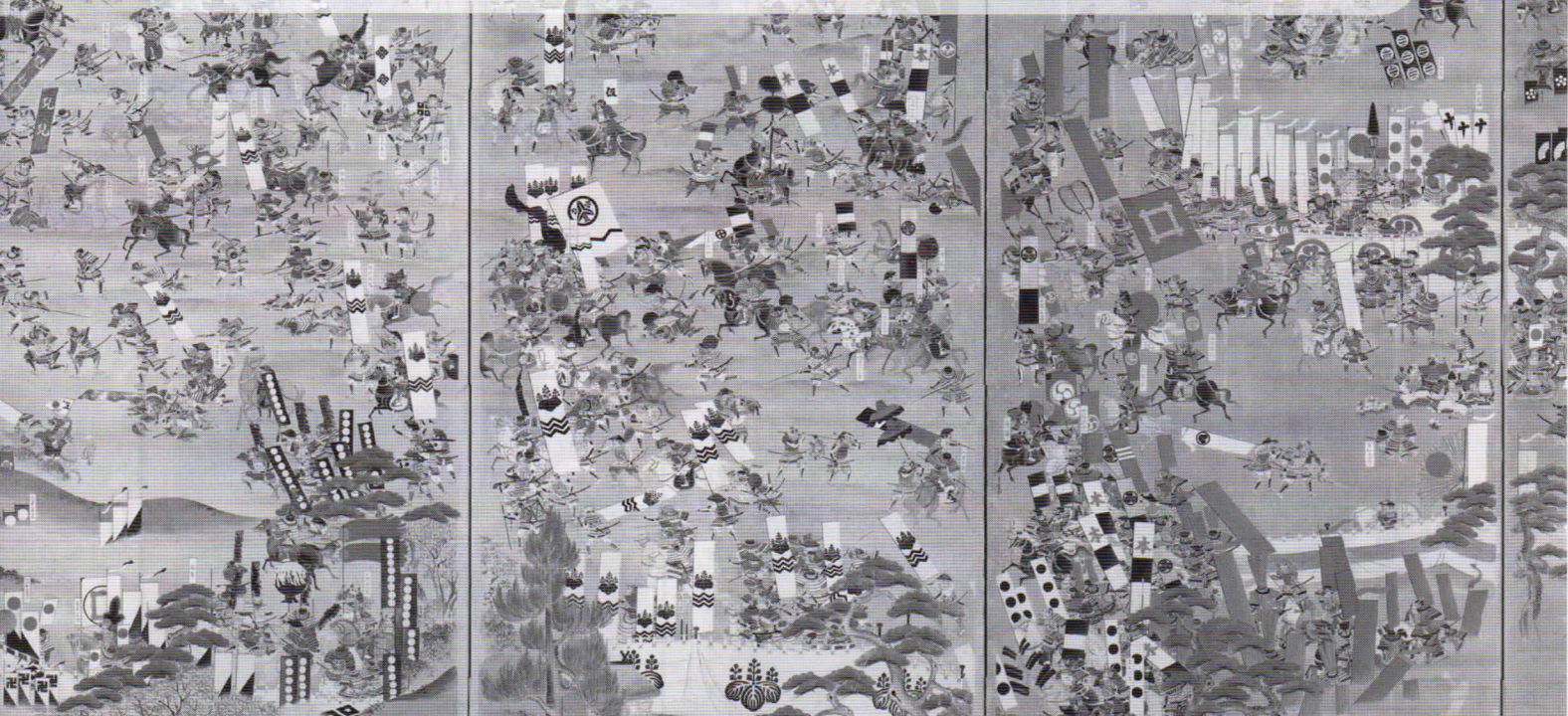
小山評定と関ヶ原合戦

平成26年4月26日(土)～6月29日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人200(100)円、大学・高校生100(50)円小・中学生無料 ※()内団体料金
休館日 4/28・30、5/12・19・23・26、6/2・9・16・23・27

慶長五年(1600)七月、上方で石田三成らが挙兵したとの報をうけ、会津の上杉討伐へ向かって
いた徳川家康と諸将が小山で軍議を行いました。そこで会津攻めの中止を決定、諸将は西上を始めま
す。これが後に言う「小山評定」です。本展示会では関ヶ原合戦の様子を描いた屏風や絵巻物等を展
示します。特に関ヶ原合戦図屏風は展示替えを含め、各地に所蔵される4作品をご覧いただけます。



関ヶ原合戦図屏風(部分・関ヶ原町歴史民俗資料館蔵)

関連講座

- * 伝統芸能・講談で聞く「小山評定から関ヶ原合戦へ」
日時：5月3日(土) 13:30～14:30 講談師：神田真紅 電話予約先着50名
- * 甲冑着用体験(レプリカによる体験)
日時：5月6日(火・祝) / 6月22日(日) 10:30～14:30
電話予約先着20名 協力：伊澤昭二氏・甲冑マイスター講座卒業生
- * 記念講演会「関ヶ原合戦図屏風について～展示資料を中心に～」
日時：6月8日(日) 13:30～15:00 講師：茨城大学教授 高橋修氏 電話予約先着50名

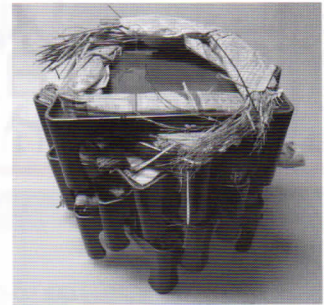
★ 講座参加費はいずれも無料。お申し込みは小山市立博物館 電話45-5331にて承ります。★

わら藁を使った収納の形

結婚式や葬式などのハレの日の食事に用いられた黒漆りの高足膳たかあしぜんです。こうした人寄せひとよの膳や椀類はまとまった数が必要になるため、同族や地域といった単位で共同所有していた場合が多く、この高足膳もイッケウチと呼ばれる親族の間で使用されていたものだと思います。当館にもすでに人寄せの膳椀は収蔵されており、寄贈の申し出が多い資料でもありますが、今回特に目を惹いたのが、その収納の形でした。数十年使用する機会がなく、寄贈者宅の蔵の中にしまわれていたこの膳は、ブリキの収納箱の中に写真のように交互に積み重ねられ、膳と膳の間には、直接触れ合う部分すが擦れて傷むことがないように、藁の束を新聞紙で巻いて作った緩衝材かんしょうざいが丁寧に入れられていました。



高足膳



収納されていた形



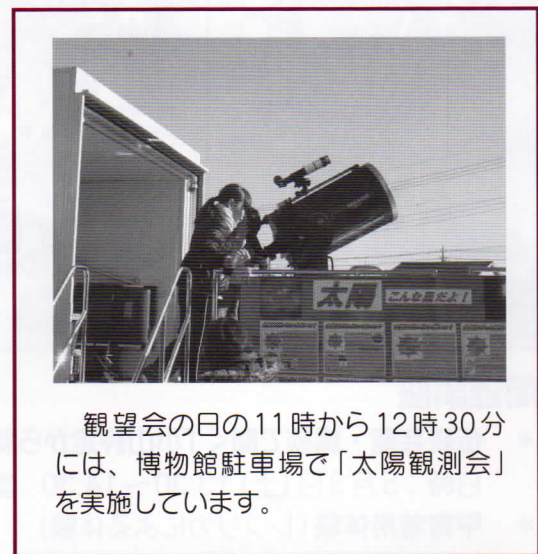
缶箱の底に敷かれた藁

稲の副産物ふくさんぶつとして大量に生み出された藁は、「藁は焼いたら笑われる」という口承が残るほど、かつての暮らしにおいてはもっとも身近で価値の高い素材でした。藁蓑わらみの・草履ぞうり・イチゴめしびつ（飯櫃入れ）・藁縄わらなわ・筵むしろ・養蚕具ようさんぐの族まぶし・注連縄しめなわといった藁製品を作り、燃料・飼料・肥料に用いるなど、その用途については枚挙にいとまがありません。コンバインの導入により、現在ではそのほとんどが田畑にすき込まれてしまう運命をたどる藁ですが、かつて藁が果たしていた役割の多様性をこの収納の形を見て改めて認識することができました。

毎月第2土曜日 生井公民館で実施中！

平成26年度前期観望会の見どころ

毎月第2土曜日に定例観望会を開催しています。昼間は博物館駐車場で太陽観測を行い、夜は生井公民館で季節ごとに見られる星座や星の観測や紹介を行います。これからの季節の見どころといえば、なんと言っても「土星」でしょう。太陽系で2番目に大きな惑星で、大きなリングが特徴的で美しい土星が、初夏から夏にかけて観測シーズンに入ります。「ほっしー★OYAMA」号搭載の望遠鏡をのぞいてみましょう。そこには、なんと、土星のリングが真っ暗な宇宙に美しく浮かび上がっているはずです。観望会の会場では、「土星ってどんな星なの？」「土星と地球を比べてみよう！」などの解説もしています。また、星座としては、「はくちょう座」が夜空に大きく現れます。その頭の部分の星「アルビレオ」は、オレンジ色と青色の二重星です。望遠鏡でのぞいてみましょう。あまりの美しさに「わぁ！」との歓声間違いなしです。感動ものですよ。ぜひ多くの方々に見に来ていただきたいです。月に一度の夜のひととき、どうぞご家族で夜空を眺めてみましょう。



観望会の日11時から12時30分には、博物館駐車場で「太陽観測会」を実施しています。

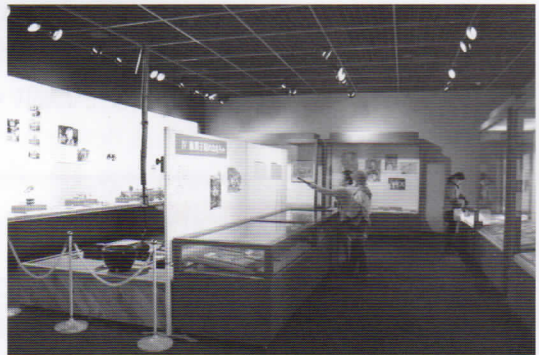
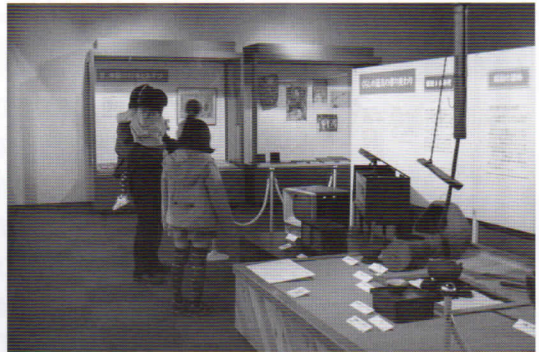
栃木県立博物館市町連携事業 地域移動博物館 探検！ちょっと昔のくらしとおもちゃ

栃木県立博物館の地域移動博物館として、1月18日～2月23日まで「探検！ちょっと昔のくらしとおもちゃ」を実施しました。

栃木県に伝わる郷土玩具をはじめ、昔の子どもたちが夢中になって遊んだ駄菓子屋のおもちゃや、戦争を反映したおもちゃなど130点ほどを展示し紹介しました。また、季節の行事や暮らしの道具についても合わせて展示することで、時代の移り変わりや子どもたちの遊びと暮らしとの関わりについても見ていただくことができました。

親子連れだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃんとお孫さんといった組み合わせで来館される方も多く、ぬりえや着せ替え人形を見ながら「昔よくこれで遊んだのよ。懐かしいわ。」とお孫さんに話をされているようすも見られました。

おじいちゃんおばあちゃん、お父さんお母さん、そして子どもたちと、世代の違った皆さんと一緒にご覧いただくことで、昔と今の暮らしの様子や遊びの違いについてより楽しく見ていただくことができたのではないかと思います。



展示風景

季節の一枚

「春を告げる モンキチョウ」

日本各地に大きな被害をもたらした2月中旬の大雪の名残が、道路や畑のいたる所に残っていた2月末、穏やかな日がありました。大学生のAくんが来館し、「思川の土手の下で、モンキチョウの初見が出ました。」と、報告してくれました。

日本でも普通に見られるこの種は、ユーラシア大陸を中心に、世界に広く分布していますが、幼虫や蛹で冬を越し、3月から11月にかけて、成虫が見られます。厳しい寒さの冬でしたが、いよいよ命躍る春の季節を迎えようとしていることを、一足先に教えてくれているようです。



参加してみませんか？

博物館友の会 会員大募集中！

現在、平成26年度博物館友の会会員を募集中です。入会は年間を通して行っていますが、春から夏にかけてがチャンス！年会費は2,000円(4月～3月、学生及び17才以下は1,000円)、博物館にお越し頂ければその場で手続きができます。

- 入会特典**
1. 企画展への入場が、期間中何度でも無料
 2. 興味に応じた部会に参加できる(任意)
土器の会・拓本研究会・篆刻をつくる会・古文書を読む会・郷土史部会
 3. 友の会主催の研修旅行・講演会・作品展へ参加できる
 4. 友の会ニュース(年2回)がもらえる など…

現在約80名いる会員の方々も、入会の動機は様々。郷土の歴史に興味のある方、地域で仲間がほしい方、新たな趣味を探している方、散歩で寄る際に入館料を気にしたくない方、など…。今まで博物館になじみの薄かった方でも、職員が部会員と連絡を取るなどフォローするので安心です。詳しくは博物館(☎45-5331)までお問い合わせください。



古文書を読む会の活動風景

コラム 博物館職員雑記帳

親ばか日記 Part II

指導主事 早川俊夫

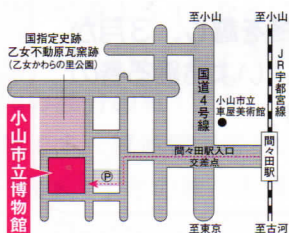


我が家の長男(颯一郎)が、小学校3年生の時のことです。当時、颯一郎はピアノを習っていました。習ってはいましたが練習は大嫌いで、練習する時間があるなら、当然、外に行ってピッチング練習です。颯一郎は、幼い頃から野球が大好きです。こんなふうですから上達するわけがありません。上達はしませんが、ピアノのグレードテストや発表会は、着実に迫ってきますし参加することになります。当然のごとくその結果は悔いの残る内容で、彼は不満そうです。ある日、早川は彼に「ピアノを続けるか、やめるか」の決断を迫りました。彼の選んだ道は続けることでした。小学校3年生がどんなことを考えたのかわかりませんが、続けることを選び、その直後約2時間泣きながら練習をしていました。その後も十分と言えるかどうか分かりませんが、練習をするようになりました。彼の姿から、「苦しいことがあっても、続けることも大切」ということをあらためて感じました。学校現場から異動して1年が過ぎようとしています。現場への未練はありますが、博物館の仕事の楽しさや有用性も感じるようになりました。初めての仕事で不安や迷いも多くありますが「まずは、やってみる。続けてみる。」を大切にしたいと思います。彼を見習って！「おい、颯！おまえのおかげだ。ありがとな！」

寄贈者芳名

次の方々から貴重な資料をご寄贈いただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- 志田 仁作(小山市) 手ミシン 1台
- 老沼 高(野木町) 洋算早学 1冊
- 山中 利一(小山市) 膳椀 1式



発行年月日 平成26年3月15日
 発行 小山市立博物館
 〒329-0214 栃木県小山市乙女1-31-7 (JR宇都宮線間々田駅西口下車徒歩10分)
 電話 (0285) 45-5331 FAX (0285) 45-5247
 H P <http://www.city.oyama.tochigi.jp/kyoikuiinkai/hakubutukan/>
 印刷 株式会社ダイサン小山